

製品名: PDIK1L ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15913**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	39kDa

抗原情報

遺伝子名	PDIK1L
別名	PDIK1L; CLIK1L; Serine/threonine-protein kinase PDIK1L; PDLIM1-interacting kinase 1-like
遺伝子 ID	149420.0
SwissProt ID	Q8N165
免疫原	抗血清はヒト PDIK1L 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 101-150

背景

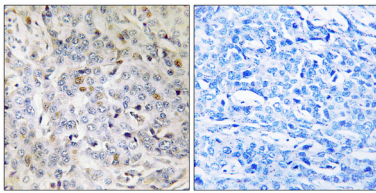
触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。組織特異性: 肝臓、腎臓、膵臓、脾臓、

胸腺、前立腺で発現します。触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。組織特異性: 肝臓、腎臓、膵臓、脾臓、胸腺、前立腺で発現します。、

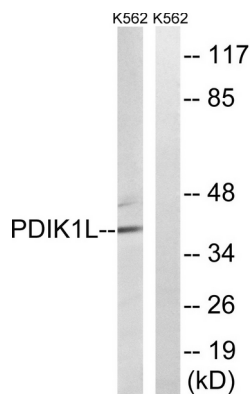
研究分野

-

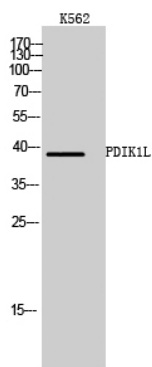
画像データ



PDIK1L抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



PDIK1L抗体を用いたK562細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



PDIK1Lポリクローナル抗体を使用したK562細胞のウェスタンブロット分析。